

教育目標「豊かな人間性や社会性を身につけたたくましい稲中生」

「目指す生徒の姿」
自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健康で働く生徒

師第一如

稲田中学校学校だより
第 22 号
平成 27 年 1 月 28 日
文責 校長 安齋 次弥

稲田中のすばらしさ この気持ち大切です!



1月16日(金)前日から降り積もった雪、2年生の金田夏海さん、石井ことみさんが自主的に除雪作業を始めると・・・生徒会の役員も一生懸命除雪作業を行ってくれました。その数約20名。お陰で安全で登下校しやすくなりました。作業してくれた皆さん、先生方ありがとうございました。これから本格的に雪が降る時期となります。寒い日は、なるべくこたつに入ってゆっくりしたいかもしれませんが、みんなのために役立つことをしようとする気持ち、また、実際にできることから行ってくれる行動力はとてもうれしいです。このすばらしいボランティアの精神をいろいろな場面で発揮してくれたらと思っています。1, 2年生の皆さん、これからは君たちの番です!!がんばってください。

I 期選抜 7校10科30名出願

県立I期選抜試験が2月3日(火)～4日(水)と行われます。今年度のI期の平均倍率は1.55倍で昨年度よりも若干低かったようです。学校によっては、3倍を越す学校もあり、かなりの狭き門となっている学校もあるようです。言えることは、倍率に惑わさず自分の今までやってきたことを、面接や小論文等で十分発揮できることが大切です。将来へのきちんとした目的意識と日ごろからの地道な努力を続けることが進路実現につながっていきます。1, 2年生の皆さんもまだ先のことと思わず自分の進路の目標と照らし合わせ、3年生の取り組みを参考としてほしいです。いずれにしろ受験は「一日にしてならず」1年生から学習面・部活動・生活面で充実させることが受験で合格する秘訣のようです。今回受験したそれぞれの生徒が全員合格できることを祈っています。



新入生部活動体験実施!!!

1月26日(月)間実施しました!!!

来年度入学予定の28名の稲田小学生が部活動体験をしました。今回で2回目の部活動体験です。

体も心も大きく成長する中学校時代の部活動は、とても重要なものです。体を鍛えることはもちろん、多少の苦労や苦しみに耐えることによって心も大きく成長し、集団生活の大切さを学ぶ等、得るものは大きいです。友人関係に惑わされず、自分の意思で、いろいろ体験した上で3年間続けられる部活動を選んで欲しいものです。新聞でもありましたが、体力低下が言われる中、できるだけ運動部で体を鍛える部活動を選んで欲しいです。そのことが、結果として高校入試等に生かされたらいいと思います。頑張れ未来の稲田中生!!

要注意!!!

インフルエンザ蔓延中

先週から1年生を中心としてインフルエンザが蔓延しています。体調が悪い場合は、早めの休養、または病院へ行きましょう!!!。なるべく人混みは避けることも大切!!!。うがい・手洗い・換気を心掛けることも大切です!!!

平成27年度PTA役員選考委員会

次年度のPTA役員選考委員会が1月23日(金)行われました。おかげ様で順調に進んでいる旨PTA会長よりお話がありました。今までも何度もお話していますが、学校は決して学校だけではうまく運営できません。学校・保護者・地域それぞれが連携しあって初めて成果がでてくるものです。特に、保護者の皆様方にはご協力・ご理解していただくことたくさんあります。その点で、PTAの役員の方々には並々ならぬご苦勞をおかけしますが、これからもご理解ご協力をよろしく

子どものネットの課題は?

今、携帯、スマホでのトラブルが増えています!!!

2学期のPTA保護者講演会でもお話がありましたが、今、子どもたちを取り巻くネットのトラブルが増えています!!!

- ①人間関係のトラブルに関する事(ネットいじめ、LINE外し)
- ②情報発信トラブルに関する事(SNS等への不適切な投稿)
- ③健康課題に関する事(依存症や睡眠不足など)
- ④情報セキュリティに関する事(歩きスマホ問題、著作権など)
- ⑤経済的課題に関する事(スタンプやゲームの課金など)

本校での生徒は、携帯やスマホは持っていてもライン等が使える通信機器を持っている生徒も含めると約6割もいます。持たせてしまったら、使うなどいくら言っても難しいのが現実です。ルールを作ってトラブルを最小限に防ぐこと大切です!!!

ルールづくりのポイント 1 時間: 使いすぎないためのルール

2 お金: 料金が高くなりすぎないためのルール

3 コミュニケーション: 友人とのやり取りのルール、LINEに依存しないルール